

埼玉県景気動向指数

平成 27 年 8 月分の概要

平成 27 年 10 月 30 日

埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I 一致指数）は、足踏みを示している。

2 指数の動き

- 8月のC Iは、先行指数：85.0、一致指数：146.7、遅行指数：101.8となった。
(平成 22 年=100)
- 先行指数は、前月と比較して0.5ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.70ポイント下降し、8か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.83ポイント下降し、8か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して1.8ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.37ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、1.10ポイント下降し、4か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.4ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、1.24ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.14ポイント下降し、17か月ぶりの下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C4：県有効求人倍率（除学卒）	1.36	C2：県大口電力使用量	-3.20
C6：県建築着工床面積（非居住用）	1.12	C3：県投資財出荷指数	-1.13
C1：県生産指数（製造工業）	0.80	C5：県雇用保険初回受給者数	-1.00
C7：県百貨店・スーパー販売額	0.28		

※ 各個別系列のウェイトは均等である。

4 一致指数の推移

